

建設工事入札参加資格審査申請における記入方法及び記入例

	書類の名称	様式番号	記入例ページ
1	建設工事入札参加資格審査申請書	第1-1-1号 第1-1-3号	1~2 3~4
	経営事項審査工事種類と入札参加希望業種の対応表		5
2	完成工事高集計表 ・完成工事高集計表 ・元請完成工事高集計表	第1-10-1号 第1-10-2号	6~7 8~9
3	工事経歴書	第1-3号	10
4	技術者経歴書	第1-4号	11
5	舗装工事の施工体制状況調書※舗装工事を希望する場合	第1-9号	12~13

参 考

次の書類の記入方法・記載例については「令和7・8年度入札参加資格審査申請の手引き」に記載しております。

	書類の名称	様式番号	令和7・8年度 入札参加資格審査申請の 手引き記入例ページ
1	入札参加資格審査申請書チェックリスト	第1-2号	27
2	使用印鑑届(兼委任届) (様式10号)	市指定様式	28
3	暴力団等の排除に関する誓約書	市指定様式	29
4	債権者登録(口座振替)申請書兼変更・廃止届	市指定様式	30

↓継続の場合記入、新規は不要。

建設業法第167条の4第1項（同令第167条の4第1項）に該当するものではないこと

登録番号 500000

令和 6 年 10 月 1 日

福島

記入にあたっては、次頁の注意点を参照してください。

過去に福島市の登録のある業者は登録番号(6ケタ)を記入してください

日付については、10月1日以降の申請書作成日を記入してください。

必ず通常使用している役職名を記入してください。

商号又は名称(フリガナ)	フクシマドケン	
商号又は名称	(株) 福島土建	
郵便番号	1010054	ハイフン(-) 無しで記入
所在地	東京都千代田区神田錦町1番1号	
合→	東京都千代田区神田錦町3番15号	
代表取締役	※個人の場合不要	
代表者氏名	代表者氏名 フクシマ ケンシロウ 全角カナ	

委任あり(右記委任事項に同意する。)	私は、次の者を代理人と定め、下記のとおり権限を委任します。
※委任ありの場合、別紙使用印鑑届(兼委任届)提出必須。	委任期間 令和7年4月1日から令和9年3月31日
	委任事項 1 入札及び見積に関する事項 5 その他契約締結に関する事項
	2 契約の締結、変更及び解除に関する事項 6 共同企業体の結成に関する事項

ここに記入された役職名で登録となります。必ず通常使用している役職名を正確に記入してください。

2 受任者 (契約を締結する支店・営業所)	商号又は名称(フリガナ) フクシマドケン	
・本店(本社)と契約する場合は記載不要 ※委任先となる支店・営業所等は建設業法の許可が必要です	商号又は名称 (株) 福島土建	
	郵便番号 9800001	ハイフン(-) 無しで記入
	所在地	宮城県仙台市青葉区大町一丁目3番1号
	代表者役職	支店長 ※個人の場合不要
	代表者氏名(フリガナ) アオバ ダイイチ	全角カナ
	代表者氏名	青葉 大一

3 連絡先として登録する事業所	商号又は名称(フリガナ) フクシマドケン フクシマシュツチョウジョ	全角カナ
・上記1、2以外に事業所を置き連絡先として登録する場合	商号又は名称 (株) 福島土建 福島出張所	株式会社→(株)で記入。 ※20文字まで
	所在地	福島市五老内町3番1号

4 入札・契約連絡先 ※必須事項	電話番号 024-535-1111	ハイフン(-)含む	メールアドレス fukushimadoken.fukushimashuttyoujo
	FAX番号 024-535-2222	ハイフン(-)含む	

申請書作成者 ※必須事項	担当者名(フリガナ) シンセイ スルゾウ	全角カナ
	担当者名 申請 刷蔵	
	所属名 仙台支店 土木営業部 道路担当	
	電話番号 022-111-2111	ハイフン(-)含む
	適格請求書発行事業者(インボイス)記入欄	
	※該当する場合のみ記入してください。	
	登録番号 T	00000000000000

記入上の注意

1 申請者（本店（本社））

- （１）「郵便番号」欄は、必ず7桁の番号を記入してください。
- （２）「所在地」欄は、主たる営業所の住所を都道府県から記入し、「一丁目3番1号」等と記入し、「1－（ハイフン）3－1」等と略しては記載しないでください。
- （３）「商号又は名称のフリガナ」欄は、カタカナで記入し、カブシキガイシャ等の法人の組織名は省略してください。
- （４）「商号又は名称」欄の法人の組織名の表現は、次の略号を使用してください。
株式会社＝（株）、有限会社＝（有）、合資会社＝（資）、**公益社団法人＝（公社）、公益財団法人＝（公財）、一般社団法人＝（一社）、一般財団法人＝（一財）**
- （５）「代表者職氏名」欄のうち（役職）欄は、契約書や見積書などで通常使用している役職名を正確に記入してください。また、（氏名）欄は姓と名の間を1文字あけてください。登録が違う場合、契約や支払いが出来なくなる場合がありますのでご注意ください。
（例）「代表取締役社長」「取締役社長」など
- （６）代表者の氏名等で外字を使用されている方で、第2水準漢字に置き換えられる場合は、当該文字で記入をお願いいたします。
- （７）「電話番号」及び「FAX番号」欄は、市外局番、局番、番号をそれぞれ「－（ハイフン）」で区切りを入れてください。
- （８）本店（本社）以外と契約を締結する委任行為がある場合の**委任期間は、令和7年4月1日から令和9年3月31日まで**です。
- （９）「申請書作成者（代行者含む。）」欄は、所属名、担当者名、直通電話番号を記入してください。
なお、行政書士が作成した場合は、所属名に「行政書士」の職名を付して記載してください。

2 本店（本社）以外と契約を締結する支店・営業所 ※本店（本社）と契約する場合は記載不要です。

上記申請書（本店（本社））の記入上の注意を参考に記入してください。

3 本店（本社）及び受任された支店・営業所以外の連絡先事業所の登録について

（例）「本社」の所在地は東京、受任者「支店」の所在地は仙台市で、福島市内に置く「営業所」を連絡先事業所として登録する場合です。

4 入札・契約連絡先の登録について

委任する場合は2受任者、連絡先を登録する場合は3連絡先の電話番号及びFAX番号を記入してください。

1 申請時建設業許可番号	知事	一般	年度	3	第	123	年度	3	第	123	号											
※該当部分を選択																						
2 建設業許可業種	土	建	大	左	と	石	屋	電	管	タ	鋼	筋	舗	しゅ	板	園	井	具	水	消	清	解
一般:1、特定:2 と記入	2	2	2		2			2	2		2		2						2			
3 経営規模・経営状況等	経営審査基準日		自己資本額 及び利益額評点 (X2)		経営状況評点 (Y)		その他の審査項目 (社会性等) 評点 (W)		4 建設業退職金共済制度 ※該当部分を選択													
令和 5 年 5 月 3 1 日	678		765		890		加入の有無				有											

『有』を選んだ方で、総合評定
値通知書では『無』と表示され
ているときには、別に加算証
明書の写しの提出が必要です。

5 資格審査を希望する工種の平均完成工事高記入欄

申込 ○で囲 む	希 望 工 種	平均完成工事高 (千円)	平均元請完成工事高 (千円)	1 級技術者数		監理 補佐数	基幹 技能者数	2 級 技術者数	その他 技術者数
				講習受講者数					
①	一般土木工事	4,500,000	3,750,000	307	6	7	0	74	18
2	舗装工事								
③	建築工事	1,500,000	750,000	21	3	3	3	7	8
4	電気設備工事								
5	機械設備工事								
6	塗装工事								
7	法面処理工事								
8	下水道工事	1,500,000	750,000	87	26	3	5	5	5
9	清掃施設工事								
10	消雪工事								
11	機械設備工事								
12	通信設備工事								
13	造園工事								
14	さく井工事								
15	グラウト工事								
16	水道施設工事								
17									
18									
19									
20									

様式第1-10-1号
(完成工事高集計表)一
般土木工事合計欄より
転記

様式第1-10-2号
(元請完成工事高集計
表)一般土木工事合計
欄より転記

(記載例P13)様式第1-4号
(技術者経歴書)一般土木工事
技術者区分合計欄から転記

希望工種に○をつけた福島
市の工種名により記載する
こと。

6 希望順位調べ

希望 順位	工種番号	希望工種	得意とする施工方法・工法等	文字数
例 1			SRC造、免震工法、制振工 法、耐震補強工	20
1	1	一般土木工事		19
		造成工事、トンネル工事 (シールド工法)		
2	11	下水道工事		11
		推進工法、管渠更生工事		
3	3	建築工事		8
		RC造、SRC造		

各項目の技術者数の合計は経営
事項審査における合計技術者数の
2倍以内の数になります。

1 申請時建設業許可番号について

- (1) 「知事・大臣」欄及び「一般・特定」欄は、該当する方を選択してください。
- (2) 「年度」欄は最新許可年度を、「第□□□□□号」欄は許可番号を記入してください。

2 建設業許可業種について

(1) 審査基準日時点で許可を受けている建設業の許可を下表の工事種別毎、一般建設業の場合は「1」を、特定建設業の場合は「2」を、次の表の()内に示された略号の欄に記入してください。

土木工事業（土）	屋根工事業（屋）	舗装工事業（舗）	内装仕上工事業（内）	建具工事業（具）
建築工事業（建）	電気工事業（電）	しゅんせつ工事業（しゅ）	機械器具設置工事業（機）	水道施設工事業（水）
大工工事業（大）	管工事業（管）	板金工事業（板）	熱絶縁工事業（絶）	消防施設工事業（消）
左官工事業（左）	タイル・れんが・ブロック工事業（タ）	ガラス工事業（ガ）	電気通信工事業（通）	清掃施設工事業（清）
とび・土工事業（と）	鋼構造物工事業（鋼）	塗装工事業（塗）	造園工事業（園）	解体工事業（解）
石工事業（石）	鉄筋工事業（筋）	防水工事業（防）	さく井工事業（井）	

3 経営規模・経営状況等について

- (1) 経営審査基準日及び自己資本額、利益額評点（X2）、経営状況評点（Y）、及びその他の審査項目（社会性等）評点（W）については、有効期間内の「総合評定値通知書」から転記してください。

4 建設業退職金共済制度について

(1) 建設業退職金共済制度については、該当部分に○を付けてください。なお、加入しているが「総合評定値通知書」では加入「無」と表示されている方は、加入証明書の写しを付けてください。

5 希望工種別平均完成工事高等について

(1) 申込を希望する工種の申込欄の数字を○で囲み、平均完成工事高及び平均元請完成工事高は、「完成工事高集計表」（様式第1-10-1号）・「元請完成工事高集計表」（様式第1-10-2号）の縦欄合計から転記してください。 ※エクセル入力の場合は様式1-10-1、1-10-2から自動で転記されます。

(2)申込を希望していない工種については記載しないでください。

(3) 技術者数は、「総合評定値通知書」や「技術者経歴書」（様式第1-4号）をもとに人数を記載してください。なお、**同一人が複数の工事種別の技術者要件を満たす場合は、2工種まで技術者として**記載できます。よって、各技術者数の合計は経営事項審査における技術者数の2倍以内の数となります。

6 希望順位調べについて

(1) 工事の希望工種のうち主力となる工種について優先順位をつけて1位から3位まで記入してください。

（注：希望工種が複数ある場合に優先順位をつけて3工種まで記入していただくもので、希望工種を3工種に制限するものではありません。）

(2) 得意とする施工方法・工法等については具体的に30字以内で記入してください。

経営事項審査工事種類と入札参加希望業種の対応表

入札参加希望業種 経営審査 工事種類	1 一般土木工事	2 舗装工事	3 建築工事	4 電気設備工事	5 暖冷房衛生設備工事	6 鋼橋上部工事	7 PC橋上部工事	8 しゅんせつ工事	9 塗装工事	10 法面処理工事	11 下水道工事	12 清掃施設工事	13 消雪工事	14 機械設備工事	15 通信設備工事	16 造園工事	17 さく井工事	18 グラウト工事	20 水道施設工事
土木一式工事	○						△2			○	○							○	
建築一式工事			○																
大工工事			○																
左官工事			○																
とび・土工…工事	○		○			○	○			△3								○	
石工事	○		○																
屋根工事			○																
電気工事				○															
管工事					○								○						
タイル……工事	○		○																
鋼構造物工事	○		○			△1								○					
鉄筋工事	○		○																
ほ装工事		○																	
しゅんせつ工事								○											
板金工事			○																
ガラス工事			○																
塗装工事									○										
防水工事			○							○									
内装仕上工事			○																
機械器具設置工事														○					
熱絶縁工事					○														
電気通信工事															○				
造園工事																○			
さく井工事													○				○		
建具工事			○																
水道施設工事																			○
消防施設工事				○	○														
清掃施設工事												○							
解体工事	○		○																
その他の工事																			

△1:経営事項審査において「鋼橋上部」として内書きされている完成工事高を限度として計上できます。

△2:経営事項審査において「プレストレストコンクリート」として内書きされている完成工事高を限度として計上できます。

△3:経営事項審査において「法面処理」として内書きされている完成工事高を限度として計上できます。

入札参加 希望工種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	【申請外】	合 計
経審 工事種類	一般土木 工	舗装工事	建築工事	電気設備 工	暖房衛生 設備工	鋼橋上部 工事	PC橋上部 工事	しゅんせ つ工事	塗装工事	法面処理 工事	下水道 工事	清掃施設 工事	消雪工事	機械設備 工事	通信設備 工事	造園工事	さく井工事	グラウト 工事	水道施設 工事		
土木一式工事	1,500,000										1,500,000										3,000,000
建築一式工事			1,500,000																		1,500,000
大工工事																					
左官工事																					
とび・土工工事	1,500,000																				1,500,000
石工事																					
屋根工事																					
電気工事																					
管工事																					
タイル工事																					
鋼構造物工事	1,500,000																				1,500,000
鉄筋工事																					
舗装工事																					
しゅんせつ工事																					
板金工事																					
ガラス工事																					
塗装工事																					
防水工事																					
内装仕上工事																					
機械器具設置工事																					
熱絶縁工事																					
電気通信工事																					
造園工事																					
さく井工事																					
建具工事																					
水道施設工事																					
消防施設工事																					
清掃施設工事																					
解体工事																					
合計	4,500,000		1,500,000								1,500,000										

【横欄】
経営事項審査における
総合評定値通知書の
完成工事高と原則一致

※なお、本表の金額を横に
集計して算出した金額と、
当該合計欄の金額が一致
しない場合がありますが、
平均額算出の都合上生じる
ものですので構いません。

【縦欄】
様式第1-1-3号(申請工種申込書)
5 資格審査を希望する工種の平均完成工事高記入欄
一般土木工事の平均完成工事高欄に転記

※なお、本表の金額を縦に集計して算出した金額と、
当該合計欄の金額が一致しない場合がありますが、
平均額算出の都合上生じるものですので構いません。

※経営事項審査の2年平均又は3年平均の選択に合わせる。2年平均＝(①+②)×1/2 又は 3年平均＝(①+②+③)×1/3

※経営事項審査の2年平均の場合、この表に併せて、完成工事高集計表①（前1年決算分）及び完成工事高集計表②（前2年決算分）を記載し提出すること。

※【横欄】 この表における経審工事種類の合計と経営事項審査における総合評定値通知書の完成工事高2年平均又は3年平均が一致すること。

※【縦欄】 この表における希望工種の合計と建設工事入札参加資格審査申請書様式1-1-3号(希望工種申込書)の希望工種に平均完成工事高が一致すること

完成工事高集計表①（前1年決算分）

決算期

3年

4月

～

4年

3月

単位：千円

経審 工事種類	入札参加 希望工	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	【申請外】	合 計
	一般土木工	舗装工	土工	土工	土工	土工	土工	土工	土工	土工	土工	土工	土工	土工	土工	土工	土工	土工	土工	土工	土工	
土木一式工事	1,000,000											1,000,000										2,000,000
建築一式工事				1,000,000																		1,000,000
大工工事																						0
左官工事																						0
とび・土工	1,000,000																					1,000,000
石工事																						0
屋根工事																						0
電気工事																						0
管工事																						0
タイル工事																						0
鋼構造物工事	1,000,000																					1,000,000
鉄筋工事																						0
舗装工事																						0
しゅんせつ工事																						0
板金工事																						0
ガラス工事																						0
塗装工事																						0
防水工事																						0
内装仕上工事																						0
機械器具設置工事																						0
熱絶縁工事																						0
電気通信工事																						0
造園工事																						0
さく井工事																						0
建具工事																						0
水道施設工事																						0
消防施設工事																						0
清掃施設工事																						0
解体工事																						0
合計	3,000,000	0	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

工事経歴書
土木一式工事計を転記

工事経歴書
とび・土工・コンクリート工事
計を転記

※
福島市の希望工種として
申請しないものの金額を記載

※
経営事項審査の2年又は
3年平均の額の、算
出基礎となる数値と
同じ

工事経歴書の一般土木工事完成工事高と一致すること

※この表における入札参加希望工種の合計と決算年度が対応する工事経歴書(様式第1-3号)の希望工種の合計額が一致すること

(1) この表は、各営業年度の工事経歴書から記入例P5の「経審工事種類と入札参加申込業種の対応表」に対応するよう**決算年度ごとに作成**してください。

(2) **経営事項審査の選択(2年平均又は3年平均)に合わせ作成**するものとし、2年平均の場合、完成工事高集計表①(前1年決算分)及び完成工事高集計表②(前2年決算分)作成してください。

また、3年平均の場合、完成工事高集計表①(前1年決算分)、完成工事高集計表②(前2年決算分)及び完成工事高集計表③(前3年決算分)作成してください。

入札参加 希望工種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	【申請外】	合 計
経審 工事種類	一般土木工	舗装工事	建築工事	電気設備工事	暖冷房衛生設備工事	鋼橋上部工事	PC橋上部工事	しゅんせつ工事	塗装工事	法面処理工事	下水道工事	清掃施設工事	消雪工事	機械設備工事	通信設備工事	造園工事	さく井工事	グラウト工事	水道施設工事		
土木一式工事	1,250,000										1,250,000										2,500,000
建築一式工事			1,250,000																		1,250,000
大工工事																					
左官工事																					
とび・土工工事	1,500,000																				1,500,000
石工事																					
屋根工事																					
電気工事																					
管工事																					
タイル工事																					
鋼構造物工事	1,500,000																				1,500,000
鉄筋工事																					
舗装工事																					
しゅんせつ工事																					
板金工事																					
ガラス工事																					
塗装工事																					
防水工事																					
内装仕上工事																					
機械器具設置工事																					
熱絶縁工事																					
電気通信工事																					
造園工事																					
さく井工事																					
建具工事																					
水道施設工事																					
消防施設工事																					
清掃施設工事																					
解体工事																					
合計	4,250,000		1,250,000								1,250,000										

【横欄】
経営事項審査における
総合評価値通知書の
完成工事高と原則一致

※なお、本表の金額を横に
集計して算出した金額と、
当該合計欄の金額が一致
しない場合がありますが、
平均額算出の都合上生じる
ものですので構いません。

【縦欄】
様式第1-1-3号(申請工種申込書)
5 資格審査を希望する工種の平均完成工事高記入欄
一般土木工事の平均元請完成工事高欄に転記

※なお、本表の金額を縦に集計して算出した金額と
当該合計欄の金額が一致しない場合がありますが、
平均額算出の都合上生じるものですので構いません。

※経営事項審査の2年平均又は3年平均の選択に合わせる。2年平均＝ $(①+②) \times 1/2$ 又は 3年平均＝ $(①+②+③) \times 1/3$

※経営事項審査の2年平均の場合、この表に併せて、完成工事高集計表①（前1年決算分）及び完成工事高集計表②（前2年決算分）を記載し提出すること。

※【横欄】 この表における経審工事種類の合計と経営事項審査における総合評価値通知書の完成工事高2年平均又は3年平均が一致すること。

※【縦欄】 この表における希望工種の合計と建設工事入札参加資格審査申請書様式1-1-3号(希望工種申込書)の希望工種に平均完成工事高が一致すること

元請完成工事高集計表①（前1年決算分）

決算期 3年 4月 ～ 4年 3月 単位：千円

経審 工事種類	入札参加 希望工 1 一般土木工	2 舗装工事	3 土工	4 土工	5 土工	6 土工	7 土工	8 土工	9 塗装工事	10 法面処理工	11 下水工事	12 清掃施設工事	13 消雪工事	14 機械設備工事	15 通信設備工事	16 造園工事	17 さく井工事	18 グラウト工事	19 水道施設工事	20 水道施設工事	【申請外】	合 計
土木一式工事	500,000										500,000											1,000,000
建築一式工事			500,000																			500,000
大工工事																						0
左官工事																						0
とび・土工工事	1,000,000																					1,000,000
石工事																						0
屋根工事																						0
電気工事																						0
管工事																						0
タイル工事																						0
鋼構造物工事	1,000,000																					1,000,000
鉄筋工事																						0
舗装工事																						0
しゅんせつ工事																						0
板金工事																						0
ガラス工事																						0
塗装工事																						0
防水工事																						0
内装仕上工事																						0
機械器具設置工事																						0
熱絶縁工事																						0
電気通信工事																						0
造園工事																						0
さく井工事																						0
建具工事																						0
水道施設工事																						0
消防施設工事																						0
清掃施設工事																						0
解体工事																						0
合計	2,500,000	0	500,000	0	0	0	0	0	0	0	500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※この表における入札参加希望工種の合計と決算年度が対応する工事経歴書(様式第1-3号)の希望工種の合計額が一致すること

(1) この表は、各営業年度の工事経歴書から記入例P5の「経審工事種類と入札参加申込業種の対応表」に対応するよう**決算年度ごとに作成**してください。(2) **経営事項審査の選択（2年平均又は3年平均）に合わせ作成**するものとし、2年平均の場合、完成工事高集計表①（前1年決算分）及び完成工事高集計表②（前2年決算分）作成してください。

また、3年平均の場合、完成工事高集計表①（前1年決算分）、完成工事高集計表②（前2年決算分）及び完成工事高集計表③（前3年決算分）作成してください。

工 事 経 歴 書 (前1年決算分)

(工事種別 一般土木工事)

営業年度(3 年 4 月 ~ 4 年 3 月)

No	経審 工事種類	公共 民間	元請 下請	発 注 者 名	工 事 名	工事場所の 都道府県名	請負代金の額 (千円)	着 工 年 月	竣工 (予定)年月	請負代金 小計 (千円)
1	土木一式工事	公共	元請	国土交通省東北地方整備局	国道49号線道路改良工事	福島県	500,000	2年5月	2年9月	500,000
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
				ほか（ ）件。※5件目以降をまとめてください。						
2	土木一式工事	民間	下請	東北電力㈱	職員宿舍用地造成工事（Ⅱ期）	福島県	500,000	2年7月	3年1月	500,000
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
				ほか（ ）件。※5件目以降をまとめてください。						
3	とび・土工工事	公共	元請	福島市長	大森川河川改良工事	福島県	1,000,000	2年7月	2年11月	1,000,000
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
				ほか（ ）件。※5件目以降をまとめてください。						
4	鋼構造物工事	公共	元請	福島市長	市道青木線安全施設設置工事	福島県	1,000,000	2年6月	2年12月	1,000,000
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
								年 月	年 月	
				ほか（ ）件。※5件目以降をまとめてください。						

※記載上の注意

希望する工事種別ごとに区分し、営業年度ごと別葉に消費税抜きで作成してください。

許可業種ごと代表的な工事をそれぞれ4件程度とその他の工事にまとめて記載してください。

技 術 士 名 簿

(工事等種別 一般土木工事)

直近の経営事項審査の審査基準日現在
となります。(様式第1-1-3号より転記)

書

令和 5 年 5 月 31 日現在

職 名	氏 名	年 齢	法 令 に よ る 免 許 名 称		実 務 経 歴	経験年数	技術者区分						
			名 称	取得年月日			1級	受講	監理	基幹	2級	その他	
工務課長	福島県一	49	一級土木施工管理技士	H7.3.5	26-〇〇川河川改修工事(監理技術者) 27-▲▲道路改良工事(監理技術者)	29年 7月	○						
工務係長	福島市雄	42	一級土木施工管理技士	H10.12.1	26-××線道路改良工事(現場代理人) 27-□□造成工事(現場代理人)	21年 7月	○	○					
						年 月							
						年 月							
						年 月							
						年 月							
						年 月							
						月							
ほか	400	名	※人数を入力してください			→	305	5	7		74	18	
計							307	6	7		74	18	

1ページ以内に収まらないときは、残り的人数を入力すること。

様式第1-1-3号(申請工種申込書)一般土木工事、技術者数欄に転記

※記載上の注意

希望する工事種別ごとに区分して、別葉に各1ページで作成してください。

舗装工事の施工体制状況調書

商号又は
名 称

ふくしま建設(株)

舗装技術に関する資格名称		種 別	人 数	登 録 者 氏 名 （ 資 格 者 証 の 写 し を 添 付 す る こ と 。 ）	
舗 装 施 工 管 理 技 術 者		1 級	5	佐藤××、鈴木△▽、山田○○、斎藤□□、斎藤△●	
		2 級	3	阿部□●、神野■▽、後藤○○	
舗 装 工 事 用 の 主 要 機 械		規 格		所有台数	リース台数
1 敷均し機械	モータグレーダ	3. 1 m			2
	モータグレーダ	3. 7 m		1	
2 締固め機械	ロードローラ	マカダムローラ 10～12 t		2	
	タイヤローラ	8～20 t		1	1
	振動ローラ	搭乗式コンバインド型 3～4 t		2	
	振動ローラ	ハイドロリック式 0.8～1.1 t		2	
	タンパー	60～100 kg		5	
	その他				
3 アスファルト混合物敷均し機械	アスファルトフィニッシャ	クローラ型	1.6～3.0 m	2	
	アスファルトフィニッシャ	ホイール型	2.4～4.5 m	1	1
	アスファルトフィニッシャ	ホイール型	3.0～8.5 m	1	
4 水散布車	散水車	タンク	3,800 L	1	
	散水車	タンク容量	1,880 L	2	
5 運搬車	ダンプトラック	積載	2 t	7	
	ダンプトラック		4 t	4	
	ダンプトラック		6～7 t	2	2
	ダンプトラック		8 t		
	ダンプトラック		10 t	2	

◆リースの場合は、リース業者名称を記入してください。

リース業者

〇〇リース(株)

◆福島市近郊に保有するアスファルト合材プラント

箇所数

1

所在地

福島市〇〇町字××
〇〇番地の〇〇

注 令和6年10月1日現在で記入してください。

注 舗装工事を申請する場合は、この調書を提出しなければなりません。

舗装工事の施工体制状況調書（様式第 1－9 号）

1. 希望する工事種別の中で舗装工事を希望する方のみ記入してください。
2. 商号又は名称を記入してください。
3. 舗装施工管理技術者については、1 級・2 級毎に人数及び技術者の氏名を登録者氏名欄に記入してください。欄に書ききれない場合は別紙を添付してください。
4. 記入した技術者の資格者証の写しを添付してください。
5. 舗装工事用の主要機械については使用している機械を所有・リース別に台数を記入してください。また、営業所・支店等に委任している場合には、委任先で利用できる機械を記入してください。
6. リースで機械を使用する場合にはリース業者名も記入してください。
7. 福島市近郊でアスファルト合材プラントを保有している場合、箇所数・所在地を記入してください。